

わたしが誇るまち 熊谷に学ぶ 日本一の荒中生

本気で学ぶ生徒（知力）

本気で磨く生徒（徳力）

本気で鍛える生徒（体力）

学校経営方針

「この学舎は
楽しきところ」
荒川中学校は、

1. 誰にもわかる授業をし、確かな学力をつけます。
2. 徹底して「かまって」あげます。
3. いざという時、全員で動きます。
4. 一秒でも早くプロの手へ渡します。

「学力日本一」

を目指す
熊谷教育

くまがやラグビー
-ワールドカップ、オ
リンピック・パラリン
ピックプロジェクト
(総合的な学習の時
間を中核としたカリキ
ュラム改善)

I 学力向上 (学習指導の充実)

目標値：荒中検定全員合格：5教科

- 1 学習内容を明確にし、生徒にわかる授業を展開します。
- 2 ラウンドシステムの考え方を、全学年、全教科で実践します。
- 3 計画的に補充学習を行うとともに、自主学習を充実させます。
- 4 荒中検定（5教科）を年間4回実施します。



II 豊かな心を耕す (心の教育の充実)

目標値：道徳の時間35時間超
不登校ゼロ いじめゼロ

- 1 道徳教育を推進し、実生活の中での「見える化」を目指します。
- 2 自分の思いや考えを表現できる生徒、思いやりのある言葉を使える生徒を育てます。
- 3 人間関係づくり（スキル教育）を推進し、不登校ゼロ、いじめゼロを目指します。
- 4 インクルーシブ教育を推進します。



III 健やかでたくましい体づくり (体力の向上)

目標値：新体力テスト県平均以上の項目
80%以上、事件・事故ゼロ、

- 1 新体力テストを年2回（春・秋）実施し、各個人の課題種目の克服を実現します。
- 2 HQC（ヘルス・クオリティ・コントロール）シートを活用し、生活習慣を確立します。
- 3 実践的防災訓練を充実させ、「自助」「共助」の力を身に付けさせます。
- 4 う歯治療率100%、むし歯0を実現します。



めざす学校像

「潤いと勢いのある学校」

1. 学びの創造
2. 凡事徹底
3. 自己有能感の育成
4. きれいな学校

地域の中での学校づくり

目標値：携帯メール登録100%、
HP更新100回以上・
閲覧数50000件以上

- 1 学校だよりをはじめ(学年・生徒指導・教育相談・保健・安全・給食)等により情報を積極的に発信します。
- 2 随時、ホームページの更新を行います。
- 3 PTA各委員会と連携を図り、信頼される学校づくりを目指します。
- 4 校区内公民館との連携を図り、地域の学校を目指します。

熊谷の子どもたちは、これができる！
アクセル
4つの実践
ブレーキ
3減運動

大人が手本となって

- ① 朝ごはんをしっかり食べる。
- ② 呼ばれたら「はい」と元気よく返事をする。
- ③ 「ありがとう」「ごめんなさい」と言う。
- ④ 友だちをたくさんつくる。

- ① テレビの時間を減らします。
- ② ゲームの時間を減らします。
- ③ スマートフォン・携帯電話やパソコンに触れる時間を減らします。

具体的方策： 年2回実態調査を行い、3年継続した個人の調査結果を追跡し、家庭と連携した指導を徹底します。



